

所 管 事 務 調 査 報 告

平成 23 年 1 2 月 1 3 日

薩摩川内市議会企画経済委員会
委員長 宮 脇 秀 隆

1 調査事項

- (1) 商工業・観光振興について
- (2) 新エネルギーについて

2 調査先

大阪府（O S A K A 商店街空き店舗活用型創業促進事業），岡山県真庭市（バイオマスツアー真庭）

3 調査日

1 1 月 8 日から 1 0 日まで（3 日間）

4 出席委員

宮脇委員長，大坪副委員長，宮里委員，川添委員，江畑委員，東委員，谷津委員

5 調査の目的

中心市街地の商業活性化及び新エネルギーを生かした産業観光の先進地の現状・取組を学び，薩摩川内市への応用・展開を検討する。

6 調査概要

(1) O S A K A 商店街空き店舗活用型創業促進事業

近年，大型ショッピングセンターの台頭や後継者不足から商店街のシャッター通り化が進む中，大阪府は，若者の就労支援と店舗運営ができる新たな担い手育成，さらには商店街の空き店舗における創業と併せて商店街の活性化を図る目的で，国の緊急雇用創出基金を活用し，当該事業を実施している。5 月から大阪市生野区桃谷駅前商店街・桃谷中央商店街及び高槻市芥川商店街の府内 2 箇所において，受託事業者が商店街の空き店舗を借り上げ，主に創業を希望する未就職の若年求職者を雇い入れ，店舗運営に取り組んでいる。事業費は，人件費約 5 0 % のほか，空き店舗の賃借料等の運営費に充てられている。

現地視察を行った大阪市生野区の商店街においては，チョコレートショップ，貸し教室，子供服・婦人服等のリサイクルショップ，絵画・写真等の展示・販売をするギャラリー，タイ式マッサージ店の 5 店舗が開業しており，これらの店舗では 1 店舗当たりの店員 5 人，計 2 5 人が雇用されている。受託事業者によると，店員はいずれも 2 0 代から 3 0 代の若年者で，大卒・専門学校卒が約 6 割を占め，長引く不況による就職難が続く中，正社員としての採用経験がない若者が多く，面接時には自信がなく，活力もなかったが，開業準備から関わるうちに責任感と積極性が芽生え，見違えるほど活気が生まれたとのことであった。また，近隣の商店主からは，「閉じていた店が開

くと商店街が活性化し、最近新たに開く店も増えた」と歓迎され、若者たちの存在は商店街に欠かせない自立した存在として活力を与え、事業の成果が更なる複合的な好循環を生み出しており、大阪商人としての歴史を感じさせられる事業であった。就労支援とともに若年起業者育成に力点を置いていることに感銘を受けた。

(2) バイオマスツアー真庭

真庭市は、平成17年3月31日、5町4村による新設合併で誕生し、岡山県北部、中国山地のほぼ中央に位置する人口約5万人の市である。岡山県では最大の828平方キロメートルの面積を有し、総面積の約8割を森林が占める農山村地帯で、古くから良質な木材の産地として知られている。

真庭地域では、平成5年頃から地元事業者のグループがバイオマスへの取組を始めていたが、平成17年以降、地球温暖化が話題となり、バイオマスという言葉が一般に浸透し始めると、市外からの視察が急増し、各事業所が個別に視察を受け入れて対応していた。このため市は、受入窓口の一本化、効果的なルート設定と観光への波及、バイオマスによる地域づくりの発信等の全てをかなえる受入方法を模索し、平成18年度から総務省・ふるさと財団の地域再生マネージャー事業により派遣された専門家とともに「バイオマスツアー真庭」の事業化に取り組み、中山間らしい「顔の見える産業観光」をコンセプトに、平成18年12月にバイオマスツアー真庭がスタートした。

地域再生マネージャー事業終了後も、真庭観光連盟が事業主体となって事業を継続し、現在では全国各地から年間約2,000名が訪れており、参加者と真庭の住民の交流が相互の新たな発見となるツアーを目指し、人材育成、魅力あるコースづくりなどを民間と行政が一体となって実施している。ツアーは、概要説明に始まり、木材を利用した発電プラントや新エネルギーを導入した公共施設など多彩な視察メニューを組み合わせ、参加者のニーズに応じた満足度の高い視察ができるよう工夫されており、参加者からは、「官民連携のもと、地域が一つになってまちおこしに取り組んでいることに感銘を受けた」、「バイオマスツアーが一つの産業になっているすばらしい取組である」などの意見が多く寄せられているとのことであり、新エネルギーや産業観光などの各方面からも高い評価を受けている。今後、真庭市のクリーンなイメージを生かした新たなツアーコースを企画するなど、更に積極的な事業展開を図っていくとのことであった。

7 所感

今回の視察では、本市が直面する諸問題について、各委員から活発な質問がなされ、有意義なものであった。今後、視察研修の成果を生かし、中心市街地の活性化、観光振興、新エネルギー開発等、大いに議論を深めて参りたい。